

2021 年度事業報告書

(2021 年 4 月 1 日～2022 年 3 月 31 日)

【公益事業①】

1. 入館状況 (2021年4月1日～2022年3月31日)

開館日	入館者数	大人	中高生	小学生	入館料収益
183日	1,914人	1,796人	43人	75人	688,650円

(2020年度)

開館日	入館者数	大人	中高生	小学生	入館料収益
143日	1,041人	1,034人	3人	4人	417,900円

4月1日から12月25日の2021年度開館中、新型コロナ感染症拡大による新潟県の「特別警報」の全県拡大により公共施設が休館・休業になることに合わせ、当センターにおいても9月3日(金)～16日(木)の間臨時休館としました。これにより当初年間センター開館日数193日を計画しておりましたが、183日となっております。

感染防止の徹底を図りながらの開館でしたが、首都圏・遠方地からの来館がほぼ期待できないことから新聞広告出稿も県内に限定して展開しました。団体客の来館もほとんど無く、また講演会等のイベントも中止・変更・縮小せざるを得ない状況が続いておりましたが、ロビー展継続実施による近郊来館者の促進及び9月下旬より新潟県がコロナ禍にて来館者数が減少している県内の美術館・博物館を支援するため、周遊パスポートの販売等にて実施した「にいがたぐるっとミュージアム」の効果もあり、来館者数はコロナ禍の状況を考慮して計画していた1,500人を達成することができました。特に新規来館者が多いことが特筆されます。

2. 展示活動

特別企画展として、以下の企画展を開館期間内開催しました。

「収蔵庫から選んだ資料展 陶芸家・梅田純一とドナルド・キーンの交流～日本初のドナルド・キーン文庫は四国・徳島の穴喰町に～」

当館の収蔵資料にキーン先生から寄贈された陶器の茶碗があります。口縁に鮮やかなひまわりが絵付けされており、高台には梅田純一のサインがあります。彼はまた、亡きキーン先生の遺骨を納める骨壺を作陶しています。さらには、キーン先生のクロニクルを見ていくと、1999年に徳島県穴喰町図書館にドナルド・キーン文庫が誕生しています。穴喰町は梅田純一が終の棲家として選んだ地であり、キーン文庫の誕生に、彼はどのように関わっているのでしょうか。

キーン先生の人生を彩る梅田純一との交流を解き明かし、日本文学研究の第一人者としての顔とは別の、もう一つの素顔を見つめます。と同時に、キーン先生の心を掴んだ陶芸家、梅田純一の人間と作品をも紹介しました。

期間:2021年4月1日(木)～2021年12月25日(土)

会場:ドナルド・キーン・センター柏崎 2階企画展示室

この企画展には、下記の個人、法人、団体からのご協力をいただき、開催しました。

(個人) 梅田純一、大平八紘、川田明子、キーン誠己、Hiroko Gunji

(団体) 一般財団法人ドナルド・キーン記念財団、海陽町立穴喰図書館、海陽町立穴喰小学校、東京新聞、日本経済新聞社、株式会社ブルボン

期間内観覧者数:1,914人

経費:1,962,032円(展示制作・印刷・関連謝金・旅費交通費他、2022年3月31日現在)

3. 普及活動

本年度においては、事業計画にて、キーン先生に関連した講師を招いての講演会(3回を計画)、ギャラリートーク他(2回を計画)、中津副館長連続講演会「Donald・キーンの遺したもの」(2回を計画)・猿八座公演(2回を計画)の他、新たな企画として毎月1回開催予定の「大型映像でみる DKCK 映像ライブラリー」、ロビーを使つての「クレデンザを愉しむ会」(毎月1回開催・ボランティア主催)等を計画しておりました。これらもコロナ禍により一部は変更・縮小等を余儀なくしております。その中実施した活動は以下の通りです。

(1) 講座・講演会等

① 人形浄瑠璃猿八座2021年公開稽古&公演、文楽人形コラボレーションイベント

○ 人形浄瑠璃猿八座2021年公開稽古「説経 をぐり」

日時:2021年9月23日(木祝)13:30~14:30

会場:ブルボン統合研修センター3階多目的ホール

内容:「説経 をぐり」五段目 -墓割れの間--照手車曳きの場-

参加料:無料(コロナ収束祈願として・別途入館料必要) 参加者数:53名

○ 人形浄瑠璃猿八座2021年公演「阿弥陀胸割」

日時:2021年10月31日(木祝)13:30~15:00

会場:ブルボン統合研修センター3階多目的ホール

内容:「阿弥陀胸割」

参加料:無料(コロナ収束祈願として・別途入館料必要) 参加者数:51名

○ 陶芸家・梅田純一と浄瑠璃遣い・勘緑さんの文楽人形コラボレーションイベント

「生命(いのち)・愛・平和」

日時:2021年12月18日(土)13:30~14:30

会場:Donald・キーン・センター柏崎大型映像ホール

出演:梅田純一・勘緑&木偶舎(もくぐうしゃ)

参加料:無料(別途入館料必要) 参加者数:26名

② 講演会

○ 霜田文子講演会「『地図への旅』をめぐって~柏崎で文化活動をするということ~」

日時:2021年5月29日(土)13:30~15:00

会場:ブルボン統合研修センター3階多目的ホール

講師:游文舎企画委員 霜田文子さん

参加料:無料(別途入館料必要)

参加者数:44名

○ 梅田純一講演会「『本は知識を、講演は情熱を伝えるもの』とキーンさんは言った」

日時:2021年6月26日(土)13:30~15:00

会場:ブルボン統合研修センター3階多目的ホール

講師:陶芸家 梅田純一氏

参加料:無料(別途入館料必要)

参加者数:45名

③ギャラリートーク

○日 時:2021年4月1日(木)11:00～・13:30～ 参加者:15名(2回合計)

会 場:ドナルド・キーン・センター柏崎 2階企画展示室

講 師:石黒登志子学芸員

○日 時:2021年6月26日(土)15:30～ 参加者:15名(2回合計)

会 場:ドナルド・キーン・センター柏崎 2階企画展示室

講 師:陶芸家 梅田純一氏

④中津副館長連続講演会「ドナルド・キーンの遺したもの」

会 場:ブルボン統合研修センター3階多目的ホール

講 師:中津義人ドナルド・キーン・センター柏崎副館長

参加料:無料(別途入館料必要)

○第11回:2021年 4月24日(土)13:30～14:50 参加者:22名

○第12回:2021年 7月17日(土)13:30～14:40 参加者:14名

⑤大型映像でみる DKCK 映像ライブラリー

会 場:ドナルド・キーン・センター柏崎大型映像ホール

参加料:無料(別途入館料必要)

○第1回:2021年 4月25日(日)13:30～14:15 参加者:12名

○第2回:2021年 5月30日(日)13:30～14:40 参加者:10名

○第3回:2021年 6月27日(日)13:30～15:00 参加者:8名

○第4回:2021年 7月25日(日)13:30～15:00 参加者:10名

○第5回:2021年 8月29日(日)13:30～14:10 参加者:11名

○第6回:2021年 9月19日(日)13:30～14:10 参加者:6名

○第7回:2021年10月24日(日)13:30～14:20 参加者:10名

○第8回:2021年11月21日(日)13:30～14:10 参加者:5名

○第9回:2021年12月19日(日)13:30～14:10 参加者:6名

⑥クレデンザを愉しむ会(クレデンザによるSPレコード鑑賞会)

2018年3月に寄贈された蓄音機「クレデンザ」を活用しての、SPレコードを聴く会を「クレデンザを愉しむ会」として音楽好きのボランティアさんや地元のレコードコレクターの方々の協力のもと、毎週第2日曜日に1階ロビーにて開催。参加料は無料。

○第1回:2021年 4月11日(日)13:30～14:30 参加者:33名

○第2回:2021年 5月9日(日)13:30～14:30 参加者:27名

○第3回:2021年 6月 13日(日)13:30～14:30 参加者:24名

○第4回:2021年 7月 11日(日)13:30～14:30 参加者:19名

○第5回:2021年 8月 8日(日)13:30～15:00 参加者:20名

○第6回:2021年 9月26日(日)13:30～14:35 参加者:25名(臨時休館により延期開催)

○第7回:2021年10月10日(日)13:30～14:35 参加者:21名

○第8回:2021年11月14日(日)13:30～14:30 参加者:26名

○第9回:2021年12月12日(日)13:30～14:30 参加者28名

(2)協力ボランティア事業

ボランティア協力活動については、センターの運営を支えていただく大きな、太い柱になっております。ボランティア主催の勉強会やロビー展を定期的開催することで、ボランティア組織の質的向上、地域密着そして口コミによる集客効果に繋がっております。

①ロビー展の開催&ギャラリートーク ロビー展 7回

○4月1日～4月18日「村田和枝・森山恵子ちぎり絵二人展」

ロビー展のみ期間内見学者 111名

○5月1日～5月16日「佐藤俊男写真展～森羅万象 花鳥風月」展

ロビー展のみ期間内見学者 132名

○6月2日～6月20日「安達愛子・畠山洋子押し花作品二人展」

ロビー展のみ期間内見学者 125名

○8月1日～8月15日「ガールスカウト新潟県第1団 70周年記念誌展 ～さあ！未来への一步！～」

ロビー展のみ期間内見学者 20名

○9月1.2日・17～29日(センター臨時休館により開催時期変更)

「村山勝也・村山文子 老いふたり展」 ロビー展のみ期間内見学者 102名

○10月3日～10月17日「神林宜子 Teddy Bear 展」 ロビー展のみ期間内見学者 41名

○12月5日～12月19日「リケン鈴懸吟社80周年記念俳句展」 ロビー展のみ期間内見学者 49名

②読書会の実施 (5月1日・7月2日・9月4日・11月6日、計4回)

(3)地域との連携事業

地域との連携については、例年同様、当センターの地域密着と幅広い世代に親しんでもらうことを目的に、教育分野、地域サークル等との連携を図りました。

①観光ちよっ得タクシー(柏崎市観光課、柏崎市観光協会)への協力

柏崎駅を拠点にした二次交通整備の一環として利用者の利便性を図る。

対象区間:柏崎駅⇄ドナルド・キーン・センター柏崎

期 間:4月1日～12月25日

売 上:8,500円(500円×17枚)

②柏崎市立鏡が沖中学校1年2組課外授業によるセンター見学(招待扱い)

10月14日(木)中学生28名・引率先生3名をご招待し、説明しました。

(4)他機関への事業協力

2021年度については出前講演等はありませんでした。また資料貸出については、東京都北区中央図書館1階エントランス及びドナルド・キーンコレクションコーナー「ドナルド・キーンと平和展」(7月30日～9月5日)に、当センターよりキーン先生米国海軍時代のパネルを貸出しました。

4. 広告・広報活動

展示、普及事業の告知及び取材、広告出稿を行ないました。

①広報活動

- | | |
|----------------------------|-----|
| ・2021年度企画展告知ポスター、チラシの作成と配布 | 1回 |
| ・普及事業(講演会他)のチラシの作成と配布 | 33回 |
| ・ホームページの更新 (お知らせページ更新他) | 34回 |

・新聞、雑誌等印刷媒体掲載件数(連載記事含む)	130件
他、新潟日報「県内主要美術館・博物館ガイド」への掲載	2回/月
新潟日報「こしじガイド」への掲載	28回
柏崎日報「催し物コーナー」「暮らしの情報サービス」「〇月のカレンダー」への掲載	211回
その他放送媒体等でのパブリシティ	5回
②広告活動	
・柏崎コミュニティ放送(年賀広告含む)	102回
「柏崎発信! ドナルド・キーンの世界」毎週金曜日13:30~10分間	2回/月
・広告掲載	
新聞・雑誌	70回
NST 柏崎ウォーキング企画告知スポット	50回

5. 褒賞事業

- ・3月15日 2020年度第4回理事会にて、相談事項として褒賞事業について検討経緯・他団体等の事例紹介などを説明の上事務局としての考えを報告・相談したところ、当財団への故キーン先生米国財産遺贈を原資としながらその進行が進んでいないこともあり、またキーン先生との関係性や冠とするかで規模他全く異なることもあり、検討を継続し今後の理事会でたたき台となるものを提示するよう進めていくこととしました。
- ・5月17日 2021年度第1回理事会はコロナの関係にて書面決議としたため具体的進行はありません。
- ・6月14日 2021年度第2回理事会もコロナの関係にて書面決議としたため具体的進行はありません。
- ・11月15日 2021年度第3回理事会にて、相談事項として褒賞事業について論点整理・今後の進め方等について報告・相談したところ、褒賞事業対象者・ターゲットの明確化、他財団・団体等との調整は困難が予測されるので当財団・センター独自の報告制をスモールスタート・スクラップ&ビルドしていくことが望ましい等の意見があり、これらを今後極力反映して企画を進めることとしました。
- ・1月13日 新潟日報社からラフ案なるも日本文化伝承等の活動のレポートを募集・審査・表彰するという内容の企画案をいただきました。
- ・1月22日 奨学生選考委員会の際に出席理事4名に上記新潟日報社よりの企画書を配布し、後日意見等をお伺いしたい旨のお願いをしました。
- ・2月 8日 大倉理事・宮澤理事の両名よりご意見をお伺いいたしました。
- ・3月14日 2021年度財団第4回理事会にて新潟日報社案及び事務局私案(ドナルド・キーン作品読書感想文コンクール)を説明し、3/末までに各理事からご意見・感想・提案等を郵送にて提出いただき、それらを参考に今後の理事会にて議案として提示できるよう進めることとしました。

【公益事業②】

公益事業②については、教育及び文化・芸術・体育等の振興に関する助成・協賛を行い、広く教養の向上及び心身の健全な発展に寄与することを目的に、「奨学金の貸与」「文化芸術・スポーツ振興に対する助成事業」を実施しております。なお外国人留学生への研究助成事業については具体的な実績はありません。

(1)奨学金の貸与

人員(3月31日現在)	4月～3月貸与額	4月～3月返還額
7年生 1名(30,000円)※1	合計	116名
6年生 1名(30,000円)	31,050,000円	24,177,000円
4年生 18名(30,000円)※2.3.4	(前年同期:27,990,000円)	(前年同期:104名
3年生 21名(30,000円)※5		21,993,000円)
2年生 19名(30,000円)		
1年生 25名(30,000円)		
85名(前年同期:77名)		

※1 7年生は、薬学部6年生で1年留年の者

※2 2021年5月にて収入が安定したため、奨学金貸与辞退1名あり

※3 2021年5月にて自宅でのリモート授業となったため、奨学金貸与辞退1名あり

※4 2021年8月にて大学休学のため、奨学金貸与休止1名あり

※5 2021年9月にて収入減少により他機構の奨学金を受給するため、奨学金貸与辞退1名あり

- ・3月 3日 奨学選考委員に二次募集応募者名簿(10名)を発送、全員合格の了承を得る
- ・3月15日 2021年度第4回理事会にて第45回奨学生(2021年4月進学)合格者を報告、第46回奨学生(2022年4月進学)採用計画(採用者数25名・対象地域は東北6県+新潟・長野)を可決承認
- ・3月15日 新2～7年生66名に継続願書等を発送
- ・3月15日 卒業生11名に、返還のしおり・奨学金借用証書等を発送
- ・4月 1日 卒業2年目19名および返還猶予期間終了4名に返還指示書を発送
- ・4月 2日 合格者30名のうち辞退者5名を除く25名に対し、振込先通知書を発送
- ・9月25日 第46回奨学生(2022年4月進学)募集開始、対象地域の学校長・奨学金担当教諭宛に、奨学生募集要項を発送(合計 843 高校)
新潟県 141 校、山形県 77校、長野県 126 校、福島県 124 校 青森県 90 校、秋田県 72 校、岩手県95校、宮城県118校
- ・11月25日 奨学金返還期日のお知らせを発送
- ・12月31日 応募締切
- ・2022年1月22日・24日
2022年度(第46回)奨学生選考委員会開催 39名の応募者より、大学不合格・奨学金辞退者が毎年一定数あることやここ数年の定員未達状況等も考慮して、一次合格者28名を選考し、それ以外の11名について補欠合格の順位付けを行ない、該当高校及び本人に通知
- ・2月1日 補欠候補者1名を繰上合格とし、該当高校及び本人に通知
- ・2月14日 2021年度未返還者14名に対し、3月31日を納付期限とした奨学金返還期日のお知らせを発送
- ・3月15日 在校生67名に対し継続願等、卒業生19名に対し返還のしおり・奨学生借用証書等を発送

(2)文化芸術・スポーツ振興に対する助成事業

- ・3月15日 2020年度第4回理事会で「2021年度文化芸術・スポーツ振興助成事業」募集要項を報告
- ・3月16日 財団HPにて「2021年度文化芸術・スポーツ振興助成事業」募集要項を掲載
- ・4月30日 2020年度助成の INSITU(事業名:オンライン版戯曲を味わう～大石 D の勉強会～)より実施報告書提出あり
- ・5月7日 2020年度助成の月面構想(事業名:旧劇場「月潟劇場」利活用につなげるための調査事業)より実施報告書提出あり
- ・5月16日 2021年度第1回理事会(書面決議)にて、各理事からの選考意見を参考にした上で最終選考を理事長に一任することに承認いただく
- ・5月26日 スポーツ振興助成事業(6件)、文化芸術振興助成事業(11件)について各々選考、以下4団体に各100千円・計400千円の助成をすることを決定

○スポーツ振興助成対象事業

- ・団体名 CLUB VALER TOKYO
事業名 パラスポーツ/スポーツ振興及び多様性推進事業
助成金 100,000 円
- ・団体名 県北方部復興公営住宅親睦会
事業名 県北方部復興公営住宅合同グラウンド・ゴルフ交流会
助成金 100,000 円

○文化芸術振興助成事業

- ・団体名 特定非営利活動法人 MAMIE
事業名 聴覚障がい者と聴導犬への理解への促進事業
助成金 100,000 円
- ・団体名 柏崎植物友の会
事業名 柏崎・刈羽オープンガーデン
助成金 100,000 円
- ・5月27日 上記4団体に対し、交付決定通知書・助成金交付申請書等を発送
- ・6月10日 上記4団体に対し、助成金交付(振込)
- ・10月17日 県北方部復興公営住宅親睦会を除く3団体に状況伺い(提出依頼)を発送
- ・11月13日 県北方部復興公営住宅親睦会(事業名:県北方部復興公営住宅合同グラウンド・ゴルフ交流会)より実施報告書・収支報告書提出あり
- ・1月7日 CLUB VALER TOKYO(事業名:パラスポーツ/スポーツ振興及び多様性推進事業)より実施報告書・収支報告書提出あり
- ・2月7日 特定非営利活動法人 MAMIE(事業名:聴覚障がい者と聴導犬への理解への促進事業)より実施報告書・収支報告書提出あり
- ・2月22日 柏崎植物友の会(事業名:柏崎・刈羽オープンガーデン)より実施報告書・収支報告書提出あり
- ・3月14日 2021年度第4回理事会にて「2022年度文化芸術・スポーツ振興助成事業」募集要項及び2021年度実施報告書を提出・報告
- ・3月15日 財団HPにて「2022年度文化芸術・スポーツ振興助成事業」募集要項を掲載

以上

【収益事業】

収益事業は「ドナルド・キーン・センター柏崎」でのオリジナルグッズ販売事業です。

(1)4月～3月末現在の売上実績	589,920円(1日当3,224円)
買上人数	336人(買上率17.6%)
購入者1人当単価	1,756円

以上

【財団の運営に資する主な活動の報告】

(1)主要な会議

① 理事会

開催年月日	議 事 事 項	会 議 の 結 果
第1回理事会 2021年5月17日 ※書面決議にて実施	第1号議案 2020年度事業報告、貸借対照表、正味財産増減計算書、附属明細書、財産目録承認の件 第2号議案 特定費用準備資金等取扱規程(案)承認の件 第3号議案 文化・スポーツ助成事業選考の件 第4号議案 理事候補9名選任の件 第5号議案 監事候補2名選任の件 第6号議案 定時評議員会の招集通知の件 第7号議案 財団が所有する株式の議決権行使に関する件 その他報告相談事項に関する件 (1)内閣府定期立入検査についての報告 (2)2021年度事業計画、年間活動計画について (3)2022年度(令和4年)特別企画展について	原案のとおり承認されました。 原案のとおり承認されました。 原案のとおり承認されました。 原案のとおり承認されました。 原案のとおり承認されました。 原案のとおり承認されました。 原案のとおり承認されました。 事務局より報告を受けました。
第2回理事会 2021年6月14日 ※書面決議にて実施	第1号議案 2020年度決算報告において、特定費用準備資金として16,000千円計上することについての承認の件 第2号議案 2020年度事業報告、貸借対照表、正味財産増減計算書および財産目録承認の件 第3号議案 理事長選定の件	原案のとおり承認されました。 原案のとおり承認されました。 定時評議員会にて理事の選任をいただいた場合を前提として理事長(代表理事)に吉田康氏を選定することに全員意義なく承認可決されました。

<p>第3回理事会 2021年11月15日 新潟県柏崎市諏訪町 10-17 (株)ブルボン統合研修 センター大ホール</p>	<p>第1号議案 2022年度特別企画展の承認の件 第2号議案 奨学生選考委員委嘱の件 報告事項 (1)2021年度4月～10月事業報告について (2)2021年度資金使用計画(4月～10月)について (3)2021年度第4回理事会の開催について (4)直近の報告事項 相談事項 (1)「褒賞事業」の実施について (2)2023年度特別企画展および財団設立 10周年記念事業について</p>	<p>原案のとおり承認されました。 原案のとおり承認されました。 事務局より報告を受けました。 各理事から意見・提案をいただき、それらを前提・参考として企画を進めていくこととしました。 事務局より報告を受けました。</p>
<p>第4回理事会 2022年3月14日 新潟県柏崎市諏訪町 10-17 (株)ブルボン統合研修 センター大ホール</p>	<p>第1号議案 2022年度事業計画(案)の承認の件 第2号議案 2022年度収支予算(案)の承認の件 報告・相談事項 (1)2021年度事業報告・資金使用状況について (2)2022年度奨学生選考委員会及び合格者について (3)文化芸術・体育等の振興活動への助成について (4)2022年度理事会・評議員会の開催について (5)褒賞事業の検討について (6)財団設立・センター開館10周年記念事業について (7)その他・直近の報告事項</p>	<p>原案のとおり承認されました 原案のとおり承認されました 事務局より報告を受けました。 事務局より報告を受けました。 事務局より報告を受けました。 事務局より報告を受けました。 3/未までに各理事からご意見等を提出いただき、次回理事会に議案提出できるよう進めることとしました。 事務局より報告を受けました。 事務局より報告を受けました。</p>

② 評議員会

開催年月日	議 事 事 項	会 議 の 結 果
<p>2021年度 定時評議員会 2021年6月21日 ※書面決議にて実施</p>	<p>第1号議案 2020年度(2020年4月1日から2021年3月31日まで)貸借対照表、正味財産増減計算書および財産目録承認の件 第2号議案 評議員11名選任の件 第3号議案 理事9名選任の件 第4号議案 監事2名選任の件 その他報告相談事項に関する件 (1)2020年度事業報告 (2)2021年度事業計画及び収支予算書 (3)2021年度年間活動計画 (4)その他報告事項</p>	<p>原案のとおり承認されました。 原案のとおり承認されました。 原案のとおり承認されました。 原案のとおり承認されました。 事務局より報告を受けました。</p>

③ 奨学生選考委員会

開催年月日	議 事 事 項	会 議 の 結 果
第46回(2022年4月進学)奨学生選考委員会 2022年1月22日 新潟県柏崎市諏訪町10-17 (株)ブルボン統合研修センター大ホール	出願者39名の選考審議	出願者39名につき選考の審議を行ない、第一次合格者を28名とし、残り11名を補欠候補者としました。

(2) 組織等に関する報告

- ・4月9日 長岡労働基準監督署へ時間外労働・休日労働に関する協定書・1年単位の変形労働時間制に関する協定届を提出
- ・4月中旬 抗原検査キット購入、以降首都圏・遠方地よりの関係者来館(一般来館除く)時に使用
- ・6月28日 内閣府へ2020年度事業報告等に係る提出書を電子申請
- ・7月7日 2020年度事業報告書・決算報告書、2021年度事業計画書・収支予算書・役員名簿を財団HPに掲載
- ・8月27日 役員変更登記完了
- ・9月3日 新潟県内「コロナ特別警報」により9月16日まで2週間臨時休館
- ・9月9日 キーン先生米国財産の一部遺贈について、財団指定口座への入金完了(9月13日 財団HPにリリース掲載)
- ・9月24日 にいがたぐるっとミュージアム利用開始(12月25日まで利用者総数306名)
- ・10月17日 センター・財団HPリニューアルに伴う業者変更確定
- ・11月24日 キーン先生米国財産遺贈及びセンター開館前のキーン先生よりの寄贈品の資産計上関係にて豊島税務署木村特別調査官来館・調査(12月1日 文書回答)
- ・1月11日 令和4年度償却資産申告書を柏崎市財務部税務課へ提出
- ・3月25日 内閣府へ2021年度事業計画、収支予算書及び資金調達の見込みを電子申請

(3) 賛助会員・寄付金状況 ※3月31日現在

賛助会員(法人)	67社	6,429,615 円
賛助会員(個人)	81名	254,000 円
合 計		6,683,615 円
一般寄付金		180,000 円
特定寄付金		0 円
(ドネーションボックス内寄付金額:3,006 円)		
合 計		183,006 円

*上記の寄付金は、「正味財産増減計算書」内の「受取寄付金」に含まれます。

以上

2021年度奨学事業に関する事業報告書

(2021年4月1日から2022年3月31日まで)

1. 事業の概要

(1) 2021年4月進学(第45回)奨学生採用決定(2021年3月31日)

対象者	採用計画	採用決定
大学生	25名	30名(うち、5名辞退)

(2) 奨学金貸与(4月15日から貸与開始、第45回奨学生は4月下旬に4・5月2か月分開始)

対象者	人数	1名当り貸与額		当年度貸与額
大学生	89名 (6月より87名) (9月より86名) (10月より85名) (1・2・3・4・6・7年生 89名)	1・2・3・4・ 6・7年生 月額 30,000 円	年額 360,000 円	31,050,000円

※1 7年生は、薬学部6年生で1年留年の者

※2 2021年5月にて収入が安定したため、奨学金貸与辞退1名あり

※3 2021年5月にて自宅でのリモート授業となったため、奨学金貸与辞退1名あり

※4 2021年8月にて大学休学のため、奨学金貸与休止1名あり

※5 2021年9月にて収入減少により他機構の奨学金を受給するため、奨学金貸与辞退1名あり

(3) 2022年4月進学(第46回)奨学生募集

① 募集計画数 大学生 25名

② 募集活動

・対象校 高等学校843校

(新潟県141校、山形県77校、長野県126校、福島県124校
青森県90校、秋田県72校、岩手県95名、宮城県118校)

・募集要項発送 9月25日

・応募締切 12月31日

③ 出願者および選考(第一次選考委員会、2022年1月22日)

・応募者数6県22校39名にて第一次合格者を28名とし、残り11名を補欠候補者として決定し、該当高等学校及び本人に通知

・1月31日に第一次合格者1名より辞退の申し出あり

・2月1日に補欠候補者より1名を繰上合格として、該当高等学校及び本人に通知

対象者	採用計画	出願者	1次合格	採用決定(最終)
大学生	25名	39名	一次合格 28名 補欠候補者 11名	28名

2022年4月進学(46回)奨学生

奨学生採用実績および次年度採用案

	第36回 24/4	第37回 25/4	第38回 26/4	第39回 27/4	第40回 28/4	第41回 29/4	第42回 30/4	第43回 2019/4	第44回 2020/4	第45回 2021/4
大学生	20名	20名	25名	21名	24名	11名	25名	24名	19名	25名

第46回 2022/4	第47回 2023/4
28名	25名

奨学生在学者数

年 度	大学生	年 度	大学生	年 度	大学生	年 度	大学生
平18年度	54名	平23年度	65名	平28年度	88名	2021年度	89名
平19年度	53名	平24年度	70名	平29年度	80名	2022年度	96名
平20年度	52名	平25年度	77名	平30年度	81名		
平21年度	55名	平26年度	84名	2019年度	85名		
平22年度	59名	平27年度	84名	2020年度	80名		

卒業生数(2022年3月卒業生まで)

大 学	539名(うち中途辞退者等24名)
高 専	13名(うち中途辞退者等1名)
合 計	552名(うち中途辞退者等25名)

卒業生就職状況(中途辞退者を含む)

単位 名

	21 年	22 年	23 年	24 年	25 年	26 年	27 年	28 年	29 年	30 年	2019 年	2020 年	2021 年	計	比率 (%)
建設業						1	1			1		1		4	1.8
製造業	1		2	1	2	1	1	1	2	2	1	1		15	6.8
公務・団体	1		1	2	1	1	4	2			1	3	1	17	7.7
教職員	1	1		1	1		1		2		1	1		9	4.0
金融・保険・証券			2		2			4			4	1	1	14	6.3
運輸・通信							3	1	1	2	3	4	4	18	8.1
電力・ガス														0	0.0
卸売・小売業	1				4	1	1	1	1	4	1	1	3	18	8.1
医療・福祉		1	3	2		3	2	2	3	1	1	2		20	9.0
その他	5	5	4	6	2	2	3	3	4	5	3	6	1	49	22.1
進学等	3	3	2	1	1	3	1		2	7	2	2	1	28	12.6
不詳・死亡	1	2		2	1	3	4	4		4	3	2	4	30	13.5
計	13	12	14	15	14	15	21	18	15	26	20	24	15	222	100.0

2021年度(2021年4月～2022年3月)奨学金貸付および返還状況

		人数	21年度3月末 貸付残高	当年度貸付	当年度返還	22年度3月末 貸付残高
貸 与 終 了 者 ①	12/3卒	1	503,000	0	310,000	193,000
	22/3卒	2	657,000	0	196,000	461,000
	23/3卒	5	1,583,000	0	547,000	1,036,000
	24/3卒	5	1,374,000	0	478,000	896,000
	25/3卒	7	2,254,000	0	568,000	1,686,000
	26/3卒	5	1,484,000	0	456,000	1,028,000
	27/3卒	16	8,052,330	0	2,564,000	5,488,330
	28/3卒	11	6,226,000	0	1,212,000	5,014,000
	29/3卒	19	12,216,000	0	2,578,000	9,638,000
	30/3卒	15	16,204,000	0	3,158,000	13,046,000
	2019/3卒	15	18,948,000	0	3,056,000	15,892,000
	2020/3卒	21	30,920,000	0	7,144,000	23,776,000
	2021/3卒	15	19,110,000	0	1,010,000	18,100,000
	小計	137	119,531,330	0	23,277,000	96,254,330
在 校 生 ②	第39回	1	2,160,000	360,000	0	2,520,000
	第40回	1	1,800,000	360,000	0	2,160,000
	第42回	21	23,460,000	6,750,000	0	30,210,000
	第43回	22	15,840,000	7,740,000	900,000	22,680,000
	第44回	19	6,840,000	6,840,000	0	13,680,000
	第45回	25	0	9,000,000	0	9,000,000
	小計	89	50,100,000	31,050,000	900,000	80,250,000
合計	226	169,631,330	31,050,000	24,177,000	176,504,330	

(注) ①貸与終了者には中途辞退者を含み、返還完了者は除いてあります。

②在校生の人数には期首時点での休止者を除いてありますが、貸付残高には含まれています。

第42回生 2021年5月15日付で2名辞退により貸与終了(21名→19名)

第42回生 2021年8月15日付で1名休学により貸与休止(19名→18名)

第43回生 2021年9月15日付で1名辞退により貸与終了(22名→21名)

以上